

2号床止工付近・稲葉荘(老人福祉センター北)  
3号床止付付近・南武庫之荘12丁目(南部ポンプ場南)

上流に向けて水位変化や塩水濃度は微量になるが、潮止付近・1号床止付近と同様に将来に向けたデータを蓄積する

⇒大潮一日転倒、大潮から1週間転倒、大潮から2週間転倒、大潮から1ヶ月転倒により池の生物環境への影響調査を行なう。




4.大阪湾水位上昇を含め将来のために環境変化等に向けたデータを残す



【武庫川の伏流水により  
形成されている池等】

## 5. 堰撤去後に事後算定する補償への予算の妥当性を検証する


試験転倒を『整備計画説明補足資料「下流部築堤区間における河道対策の安全性の検討について」F塩水遡上・地下水計算』の中間的実証データと位置づけ、F塩水遡上・地下水計算の确实性を検証する。



補償費予算組みが過大見積りにならないよう、試験転倒により検証

## 6. その他

潮止堰建設前(23年前)落差工であった頃の井戸調査等のデータが存在する。近年水量が減少していることや工業用地下水の取水が激減していることなどを鑑み、試験転倒調査により、23年前とのデータ比較ができる。



23年間で武庫川下流はどのように経年変化したのかが判明するとともに今後の傾向分析への貴重な資料の一つとなる。

## まとめ

過去の事例を大切に、将来に向けて今ある施設でのデータを蓄積しておく

- ・現潮止堰にあった落差工
- ・潮止堰転倒による影響データを残す
- ・なぜ第1第2第3床止工が連続したのか 等

## 参考資料



資料 2  
第7回大規模水害対策に関する専門調査会

### 地球温暖化に伴う気候変動について

平成19年11月27日

国土交通省

### 気候変動に適応した治水対策検討小委員会

人間活動に起因する地球温暖化に伴う気候変化により、沿岸域や低平地等では、

- ・大雨の頻度増加、台風の激化等 → **水害土砂、土砂災害の頻発・激甚化**
- ・海面水位の上昇、台風の高潮等 → **高潮災害、海岸侵食の頻発・激甚化**
- ・降雨の変動幅の拡大 → **渇水の頻発・深刻化**

の懸念が指摘されている。

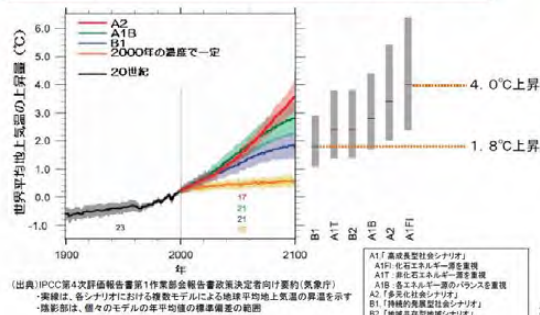
適応および緩和のいずれにしても、単独では気候変動の著しい影響を回避することはできない。両方でも取り組むことが重要

安全・安心を確保するため、早い段階から長期的な視点に立ち、適応策を実施していくことが重要との認識に立ち

社会資本整備審議会河川分科会の下に  
**気候変動に適応した治水対策検討小委員会**を設置・検討  
平成19年11月下旬 中間とりまとめの策定予定

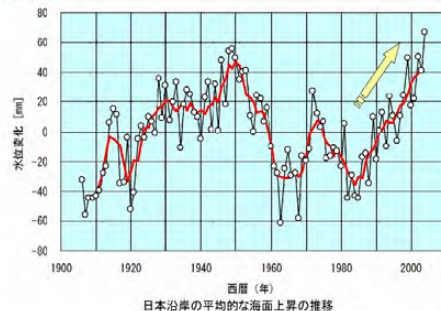
### 100年後、地球の平均気温は1.8~4.0℃の上昇

- ・今後20年間に10年あたり約0.2℃の割合で気温が上昇することが予測されている
- ・100年後では、地球の平均気温は1.8~4.0℃の気温上昇が予測される
- ・100年後では、世界平均海面水位は0.18~0.59mの海面水位上昇が予測される



### 上昇傾向にある日本沿岸の海面水位

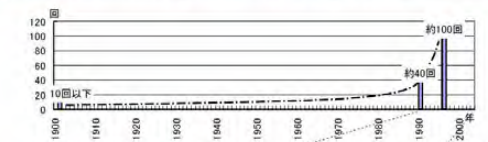
1980年頃から2000年頃にかけて、約70mm水位上昇しており、なお上昇傾向が見られる



(出典) 異常気象レポート2005(気象庁)

### 高潮による浸水回数が増加

ベニスSt Mark's Squareの冠水回数は、20世紀はじめには年間10回以下であったが、1990年までに年間約40回、1996年には年間約100回にもなった。



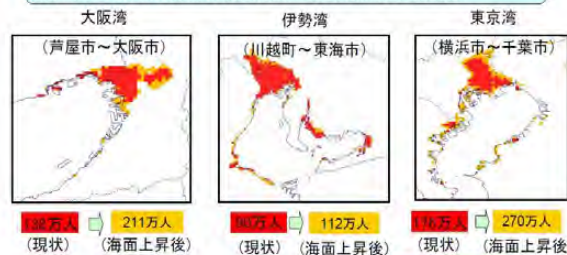
厳島神社回廊の冠水回数は、1990年代は年間6回以下であったが、2000年代には年間10回程度、また2006年には年間22回も発生しており、なお冠水回数は増加傾向にある。

※現状において、地球温暖化の影響であるか明確ではないが、原因となっている可能性がある

厳島神社回廊の年間冠水回数(厳島神社及び白土山由緒地有無関係)

### 三大湾における海面上昇の影響

平均海面が59cm上昇した場合、三大湾(東京湾、伊勢湾、大阪湾)のゼロメートル地帯の面積・人口は**5割増大**すると予測される。  
(海面上昇量59cmは、SRESシナリオより予測される世界平均海面水位の上昇率の上限を想定)

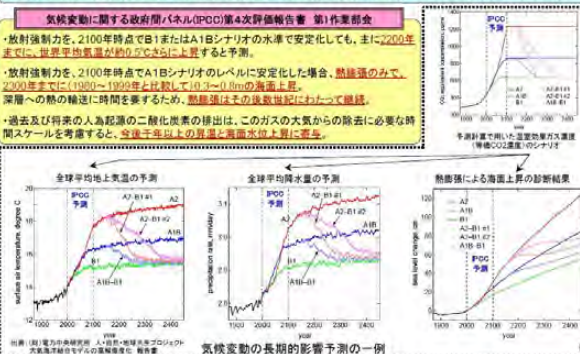


※地上建物情報をもとに作成  
※河川・湖沼等の水量の豊枯については含まない  
※海面が1m上昇した場合の面積、人口の80%分を補分として計算

	現状	海面上昇後	倍率
面積(km <sup>2</sup> )	577	879	1.5
人口(万人)	484	593	1.5

### 気候変動の長期的影響

たとえ温室効果ガス濃度が安定化したとしても、数世紀にわたって人為起源の温暖化や海面水位上昇が続く。



### 海面上昇による砂浜の消失

